

2013年8月

会員各位

一般社団法人 日本化学工業協会
リスク評価技術 WG

『2013年度化学品管理のための QSAR セミナー』開催のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ご承知のとおり化学品の管理については、2006年に国際合意されたSAICMの目標達成に向けて、欧州のREACH施行や日本の化審法の改正、ICCAでのGPSなど、世界的にリスクの最小化に向けた取組みが加速しています。しかし、市場に流通する膨大な化学品の有害性情報を収集してリスクを評価することは容易ではなく、より効率的に実施して早期のリスク管理に繋げるための手法が求められています。この手法のひとつとして注目されているのがQSAR（定量的構造活性相関）とカテゴリーアプローチです。

QSARは従来から医薬品の開発などに用いられてきましたが、近年は化学品管理の分野で利用するための技術開発や普及がめざましく進展しています。弊協会が昨年9月と今年2月に開催したQSARの国内外の動向に関するセミナーにも予想を上回る方にご参加頂きました。

今回は、これまで参加された方々からご要望が多かった QSAR の活用・事例を講演の中に取り入れ、QSAR とカテゴリーアプローチに関する理解を一層深めていただくためのセミナーを企画・開催することとしました。さらに、多くの研究がされている医薬品の分野から専門家をお招きしご講演していただきます。

QSARとカテゴリーアプローチに関する国内外の動向や自社での化学品管理に有用な情報を入手していただける場としてお役に立つことと存じますので、ぜひ出席をご検討ください。

敬具

【開催概要】

日時： 2013年9月19日（木）

13時00分～16時45分（受付開始 12時30分）

場所： トラストシティ カンファレンス・丸の内 Room 1
（丸の内トラストタワーN館3階、添付の地図をご参照下さい）

内容： 下記プログラムをご覧ください

対象： 一般社団法人 日本化学工業協会の企業会員・団体会員

※団体会員の加盟企業（日化協会員企業を除く）で参加をご希望の方は、会員の参加募集終了後（9月11日以降）に参加の可否を調整させていただきます。

参加費： 一人 1,000円（資料代）

※当日会場受け付けにて現金でお支払いください（領収書を発行いたします）。

定員： 80名

※希望者多数の場合は、1社または団体からの参加人数の調整をお願いさせていただく場合がありますのでご了承ください。

※出席をお断りする方には、9月13日（金）までにご連絡させていただきます。

※当日は、参加申し込みをされたメールを印刷して受付にお渡しください。

申込み方法： 表題を「QSAR セミナー参加申込み」として、ご所属（会社名・団体名、部署）、お名前（漢字、フリガナ）、ご連絡先（電話番号、E-mailアドレス）をご記入の上、ご参加1名につき1通を下記申込み先までE-mailでお申込み下さい。

申込み締切： 2013年9月11日（水）

申込み先： 日本化学工業協会 QSAR セミナー事務局

E-mail: seminar-info@jcia-net.or.jp

担当/問い合わせ先： 金子 和弘 E-mail: kkaneko@jcia-net.or.jp

Tel: 03-3297-2567 Fax: 03-3297-2612

主催： 一般社団法人 日本化学工業協会

【プログラム】

12:30	開場・受付開始
13:00-13:10	開会挨拶 日本化学工業協会 リスク評価技術 WG 主査 竹本 彰広 様
13:10-13:55	physiologically based pharmacokinetic (PBPK)モデルを用いた医薬品の体内動態シミュレーション 東京大学大学院薬学系研究科 楠原 洋之 教授
13:55-14:05	休憩
14:05-14:55	QSAR 及びカテゴリーアプローチの概要と世界における活用状況 化学物質評価研究機構 宮地 繁樹 様
14:55-15:45	QSAR Toolbox と HESS の概要と活用事例 製品評価技術基盤機構 櫻谷 祐企 博士
15:45-16:00	休憩
16:00-16:45	生態毒性予測システム KATE の概要と活用 国立環境研究所 白石 寛明 博士
16:45	閉会

プログラムは予告なく変更になる場合がありますが、ご了承ください

【トラストシティ カンファレンス・丸の内】

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館3階 TEL:03-6212-5211

JR 東京駅 日本橋口より徒歩1分、地下鉄大手町駅 B7 出口より徒歩2分

詳細は、ホームページをご覧ください。 <http://www.mori-trust.co.jp/tcc-m/access.html>

